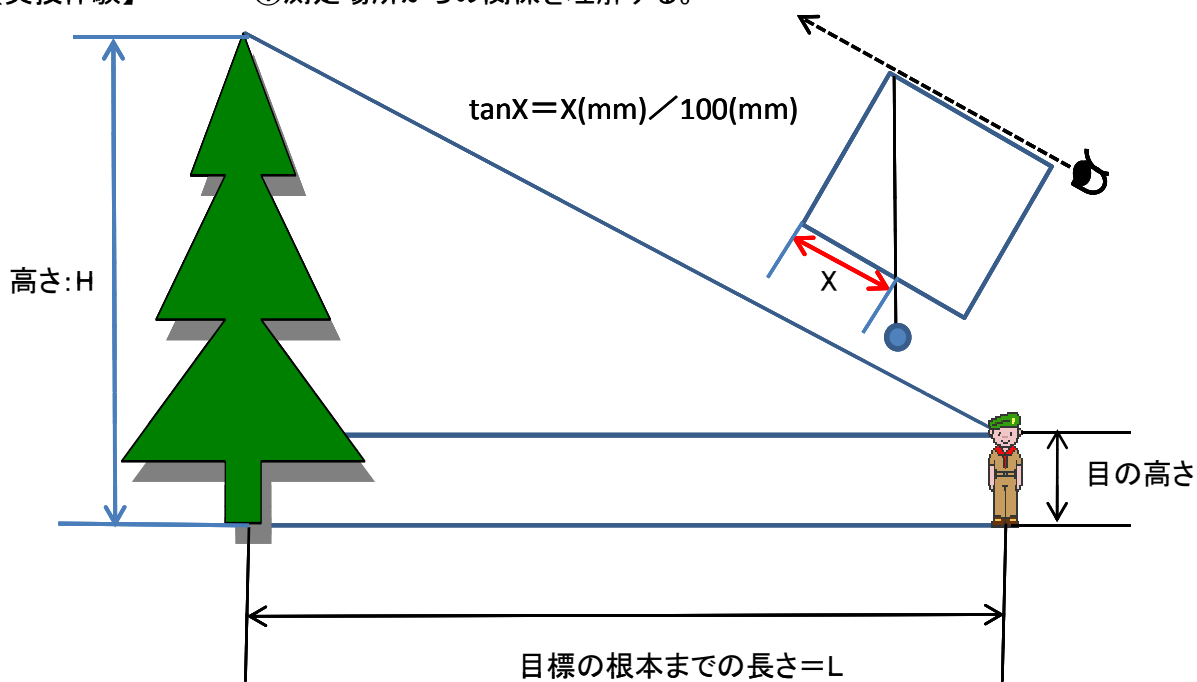


## 高さ測定: その1・簡易計測器を用いて測る

【導入】 三角関数を使った測定である。歩測が出来れば高層ビルの高さでも測れる。  
 $\sin/\cos/\tan$ を思い出して下さい(思い出したくない?)中学生つまり、ボーイ年齢で行う計測。

【実技体験】 ①測定場所からの関係を理解する。



②測定/計算してHを求める。

つまりこの場合、高さ(H)は  $H=L \times \tan X + \text{目の高さ}$  となる

<注意するポイント>

1. 根本までの計測(歩測など)を出来るだけ正しく行う。
2. 簡易測定器から、頂点までの高さを見通す際、必ず視線を一直線にすること。
3. 計算する際、単位を間違えないこと。

$\tan X$ の意味を簡易測定器との関係で理解することが大切になります。  
歩測などを用いてLを測りますが、ここが上手く測れていないと良い計測になりませんね。  
自分の目の高さも知っておきましょう。

カブ年代だと  
少し難しいですね

